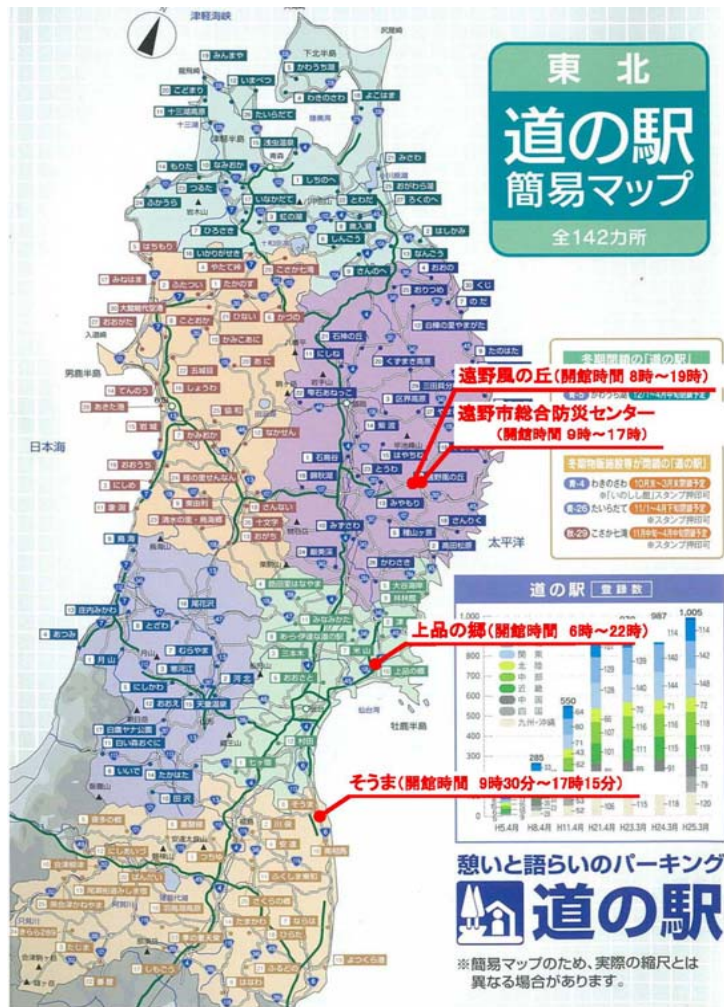


道の駅など4箇所へ震災伝承コーナーを設置しました。
(宮城県内では道の駅「上品の郷」に設置)



東北地方整備局では、東日本大震災の被災経験・教訓を後世に伝えていくために震災伝承コーナーを道の駅などに設置しました。(パネル、津波被災モニュメント、被災前後の衛星写真、映像放映)

これらのパネルや展示品が、地域の防災力向上のため、また明日への備えの一助となれば幸いです。

宮城県内では石巻市にある道の駅「上品の郷」に設置しています。以下では「上品の郷」の展示状況をご紹介します。ぜひ一度足を運んで、ご覧下さい。

[「上品の郷」の場所はこちらをクリック](#)

東日本大震災の記憶をいつまでも

忘れない。

2011年3月11日14時46分。

東日本大震災は、多くの人命、資産を奪い、私たちに大きな爪痕を残しました。過去から繰り返す津波の悲劇と、その都度建てられた津波記念碑。

先祖の代から続く「二度と繰り返してならぬ」との熱い願い。

津波記念碑を残した先祖のように、同じ悲劇を繰り返さないことを願い、この被災経験・教訓を後世に伝えていくためにパネルを作成しました。

被災者、被災地の思いを忘れない。地域や世代を超えて、

今回の教訓を共有していくことが大切です。

これらのパネルが、地域の防災力向上のため、

また明日への備えの一助となれば幸いです。



東北地方整備局ホームページに「震災伝承館」を開設しています。
左記のQRコードからご覧頂けます。
<http://infra-archive311.jp/>
(※PC、スマホに対応しております。)

震災伝承コーナーを設置

～ 東日本大震災の記憶をいつまでも ～

地域の防災力向上を目指して！

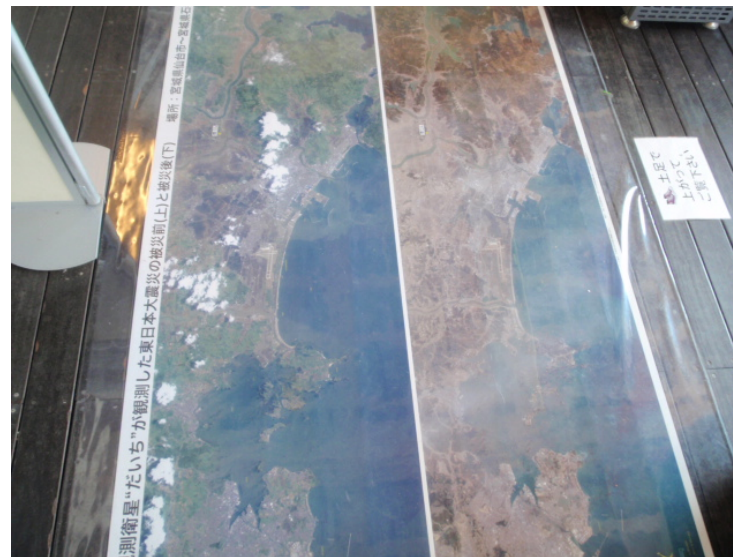
震災パネル等の展示



津波被災モニュメントの展示



東日本大震災の被災物や、震災を伝えるパネル等を展示しています。(午前6時～午後10時)



東日本大震災前後の沿岸沿いの衛星写真を展示しています。土足で上がってご覧ください。

土足で
上がって
ご覧ください

東日本大震災で被災した大型標識や、気仙沼市内に配置され津波に呑まれた気仙沼国道維持出張所の道路パトロールカーを展示しています。



東日本大震災の津波状況(約5分)と釜石市の小中学生の震災体験等を記録した「三陸の奇跡」と「命の道」(約6分)の映像を午前9時から午後6時まで放映しています。

